

JOGMECの紹介

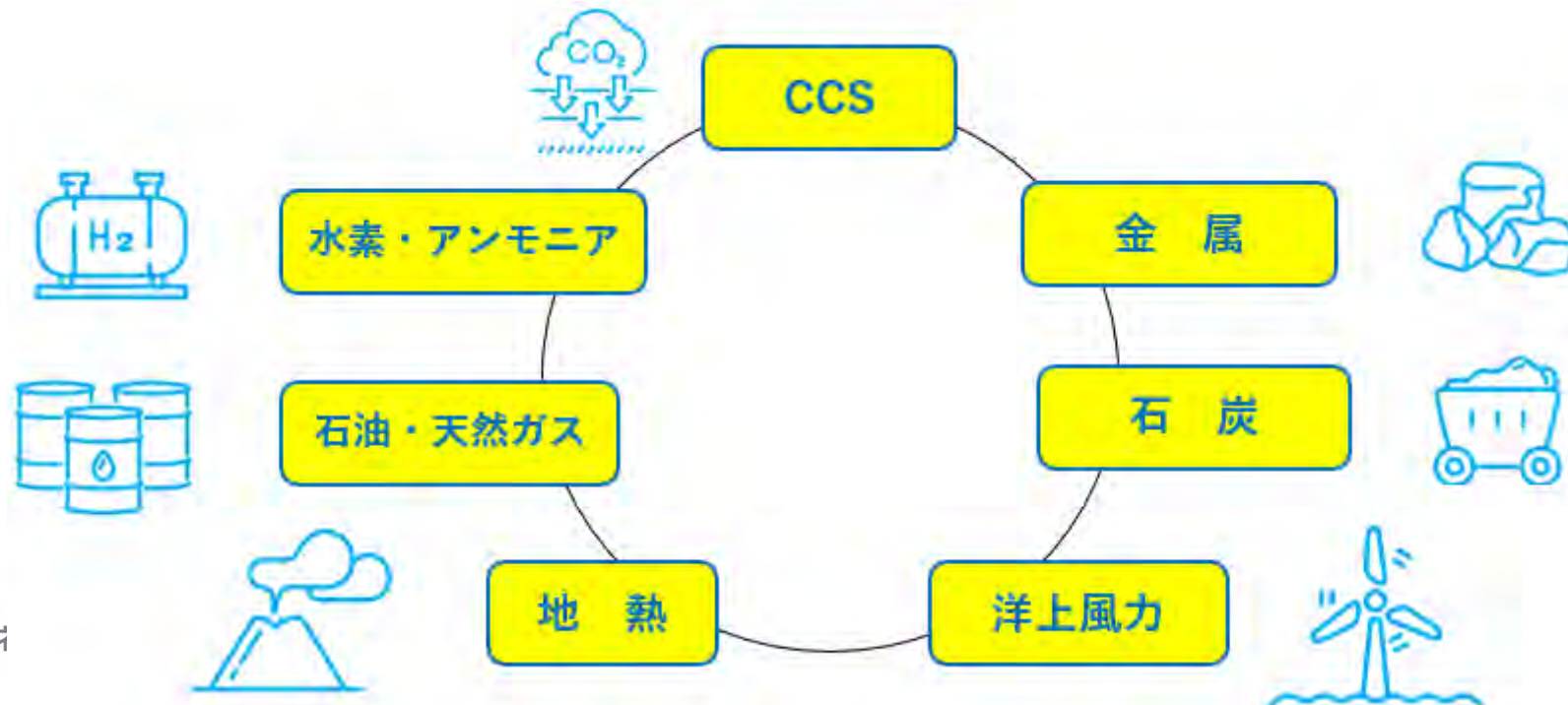


独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構

Japan Organization for Metals and Energy Security (JOGMEC)

- ◆ 設立： 平成16年2月29日
- ◆ 資本金： 1兆8,282億円（令和8年4月1日現在）
- ◆ 役職員数： 役員10名／職員数1,147名（令和8年4月1日現在）
- ◆ 主たる事務所：東京都港区虎ノ門（本部）、海外13事務所 等
- ◆ JOGMECの使命

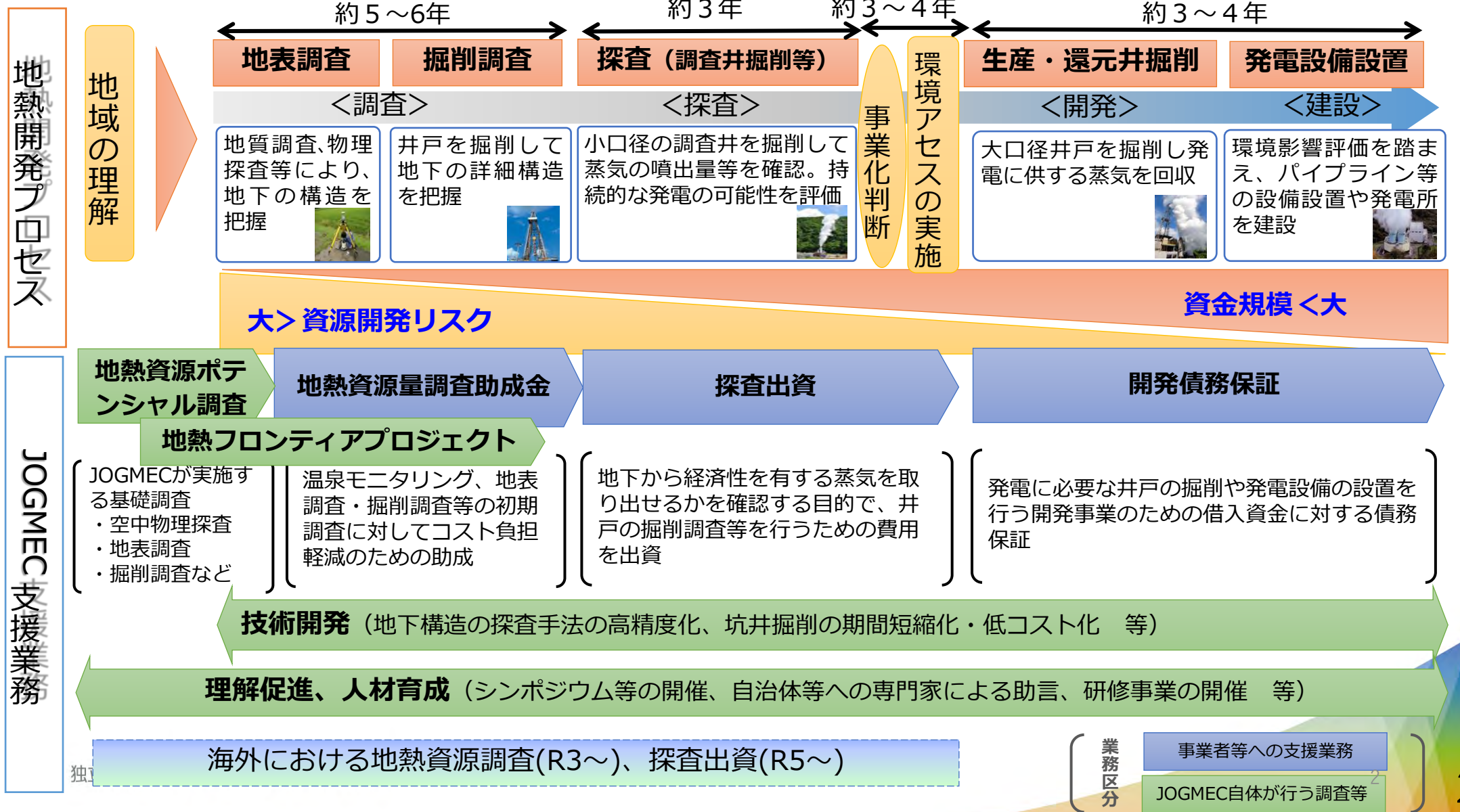
「石油・天然ガス」「水素・アンモニア」「CCS」「地熱」「洋上風力」「金属」「石炭」の7つの分野において、地質構造調査や金融支援、技術開発、資源備蓄等、さまざまなサービスを展開し、日本の資源・エネルギーの安定供給の確保とカーボンニュートラルという2つの命題の両立を図っていくことで、国民生活と経済の安定に貢献していくこと



地熱事業部門の取組み (地熱開発プロセスとJOGMECの支援スキーム)



- 地熱開発には固有の課題、**①地下資源リスク**、**②長い開発期間**、**③地域理解が必須**等が存在。
- JOGMECとしては、地熱開発を促進するため、それらの課題に対して、あらゆる調査・開発段階において、自主調査、資金支援、技術支援、理解促進、人材育成等の各種事業を展開。

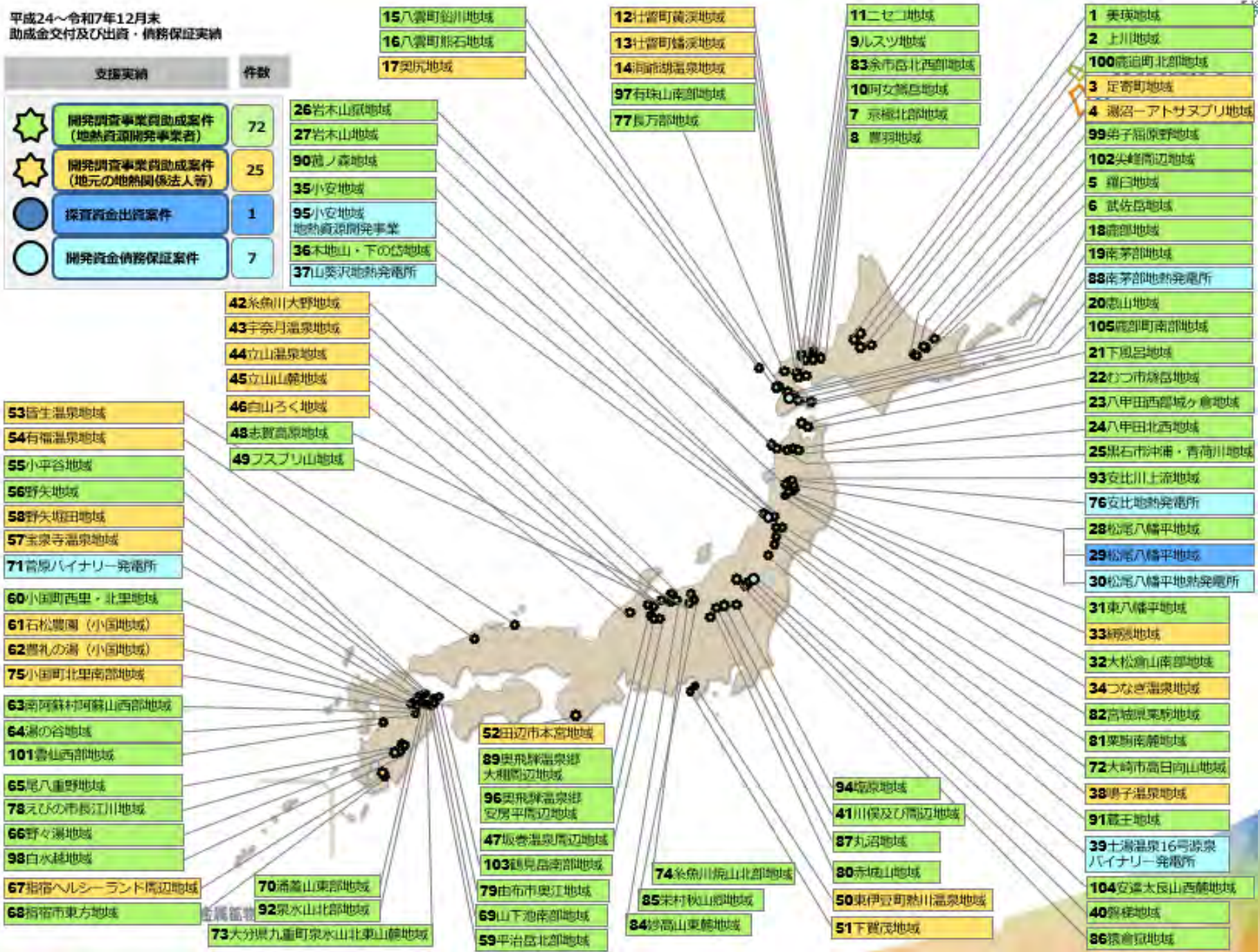


助成金・金融支援プロジェクトの実績



平成24～令和7年12月末
助成金交付及び出資・債務保証実績

支援実績	件数
開発調査事業助成案件 (地熱資源開発事業者)	72
開発調査事業助成案件 (地元の地熱開発法人等)	25
探査資金出資案件	1
開発資金債務保証案件	7



地方自治体への支援



地熱開発を進めていく上で、**地元利害関係者の調整役としての地方自治体の役割は重要**。そのため、JOGMECとしては、関係自治体に対し、**地域の実情に沿ったきめ細かな理解活動支援を展開**していき、地熱開発事業環境の整備・改善を目指す。

＜全国地方自治体地熱研究会＞

地熱開発を取り巻く課題や疑問に対し、自治体間で意見交換や勉強会を実施することで、自治体間のネットワーク形成や交流を深め、今後の地熱開発の促進に向け新たな気づきの機会を創出。



令和7年度研究会の様子(32自治体が参加)@岩手県八幡平市 (JOGMEC撮影)

＜地熱資源開発アドバイザー委員会＞

地方自治体からの地熱開発に伴う課題解決に向けた助言依頼に対して、同委員会で技術的な見地から審議し、その結果を提供することにより、**適切な地熱資源管理に取り組む地方自治体を支援**



＜委員会メンバー＞

地質、物理探査、シミュレーション、掘削、温泉、合意形成の専門家からなる合計19名で構成

＜助言事例＞

・地熱開発に伴う温泉資源への影響評価、適切な温泉モニタリングのあり方など

地熱モデル地区事業



- ✓ 地熱資源を活用した産業等の振興に取り組み、他地域への模範となる地方自治体を「**地熱資源の活用による地域の産業振興に関するモデル地区**」として3市町村を認定（令和元年度）
- ✓ これら模範的な取り組みを全国的に発信等することで、**地域と共生した持続可能な地熱開発を推進**

北海道森町

- 森地熱発電所の還元熱水の一部を熱交換し、トマト・キュウリ等を栽培する**温室ハウスで活用**
- また、地元で生産されたトマト等を使用したご当地グルメ「森らius」を開発
- 情報交換会の定期開催や新エネビジョンの作成、学生を対象とした新エネ見学会を実施

森地熱発電所



森らius

園芸ハウス
(森町濁川地区)

岩手県八幡平市

- 松川地熱発電所の蒸気を地熱染めに活用、発電後の熱水を八幡平温泉郷等へ提供
- 地熱開発の検討委員会、理解促進に係る有識者会議の設置や「八幡平市地熱を活かしたまちづくりビジョン」を策定し、市民や事業者の関与を高め地熱エネルギーの活用策を展開

松川地熱発電所



八幡平地熱蒸気染め

秋田県湯沢市

- 上の岱地熱発電所に加え、2019年に山葵沢地熱発電所が運転を開始
- 市有泉からの熱水をミツバ等のハウス栽培に活用。また、高校生ならではの視点でドライフルーツ「ミツチェリー」を商品化
- ジオパークガイドの会が地熱や地域の歴史・文化について積極的に発信
- 協議会や各種理解促進活動を展開

山葵沢地熱発電所

ミツバの水耕栽培
(湯沢市皆瀬地区)

地域や子供たちへの地熱理解活動

カーボンニュートラル時代の担い手となり得る子供たちを対象にした地熱特別授業や地方自治体が主催する様々な地域イベントに参加・協力し、地域の地熱開発に関連する情報提供や地熱理解促進活動を実施。



岩手県八幡平市 平館高等学校での出前授業



北海道・羅臼高等学校での出前授業



北海道・弟子屈小学校での出前授業



地方創生SDGsフェスin大阪・関西万博2025
独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構



みょうこうグッドライフフェア～IKAZUCHI@新潟県妙高市



「山賊まつり」出展@岩手県八幡平市

※写真は全てJOGMEC撮影

温泉事業者との対話促進



エネ庁や環境省と連携し、温泉関係団体（日本温泉協会、日本秘湯を守る会等）との対話や地熱研修会の機会を通じて、**地熱発電に対する不安・不信の軽減や信頼関係の醸成に向けた活動を拡充。**

＜最近の主な活動事例＞

- 地熱シンポジウム（於、会津若松市）での佐藤名誉会長による講演（令和3年11月22日）
- 日本秘湯を守る会・関東支部総会（@栃木県塩原市）での地熱研修会での講演（令和6年12月3日）
- 日本秘湯を守る会主催源泉見学・研修会（@福島県金山町）での講演（令和7年6月10日）
- 福島県温泉協会主催の「地熱発電の今を知る」セミナー（@郡山市）での講演（令和7年11月7日）
- 日本文化遺産を守る会主催の研修会（@宮城県鎌崎温泉）での講演（令和8年7月16日）**予定**



福島県旅館ホテル生活衛生同業組合
福島県温泉協会 合同企画

福島県に於ける
地熱発電の今を知るセミナー

聴講無料

日時 令和7年11月7日（金）13:00～15:00

会場 磐梯熱海温泉
ホテル華の湯（郡山市熱海町熱海5丁目8-60）

講師 独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）より
地熱発電の専門家3名がお越しになりテーマ別に講演いただきます

第1部	第2部	第3部
13:15～13:30	13:30～14:00	14:00～14:30
演題 JOGMECの 地熱活動状況	演題 地熱開発への 疑問	演題 令和6年度地熱資源ポ テンシャル調査のため の地熱調査（隠岐三山只 見A地塊）の調査結果
講師 西川 信康氏 JOGMEC 再生エネルギー本部特別参事	講師 當舎 利行氏 JOGMEC 地熱技術部主任研究員	講師 吉江 雄太氏 JOGMEC 地熱技術部主任研究員

お申込みは裏面をご覧ください

主催：福島県温泉協会 事務局 TEL:024-521-1448
E-mail: office@fukushimaonsen.com
共催：福島県旅館ホテル生活衛生同業組合 URL: http://www.fukushimaonsen.com/